

南島原市立小・中学校 児童生徒数の推移(予測)

園教育総務課(南有馬庁舎) ☎73-6701

本市では少子化により児童生徒数の減少が続くことが見込まれており、小・中学校の統廃合について検討が必要な時期に来ております。このようなことから、令和6年度までの出生数を基にした、令和7年5月1日時点の児童生徒数の現状と今後の推移（予測）をお知らせします。

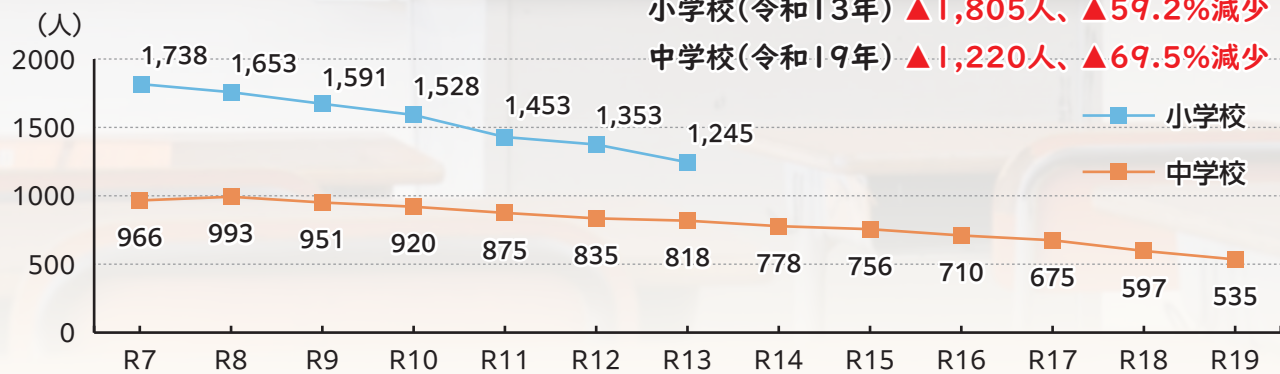
教育委員会では、今年５月に「市立小・中学校適正規模・適正配置在り方検討委員会」を立ち上げ、来年度に基本的な方針が示せるよう、小・中学校の適正規模・適正配置の在り方について検討を進めております。

※検討委員会の協議内容などは、市ホームページをご覧ください。



市HP

児童生徒数の推移(予測)



平成18年(合併当初)と比較すると

小学校(令和13年) ▲1,805人、▲59.2%減少

中学校(令和19年) ▲1,220人、▲69.5%減少

市内小学校全児童数の推移

	R7	R10	R13
児 童 数	1,738	1,528	1,245
R7比(人)	—	-210	-493
R7比(%)	—	-12.1%	-28.4%

市内中学校全生徒数の推移

	R7	R10	R13	R16	R19
生徒数	966	920	818	710	535
R7比(人)	—	-46	-148	-256	-431
R7比(%)	—	-4.8%	-15.3%	-26.5%	-44.6%

各小学校(児童数・学級数)の推移

児 童 数	加津佐	野 田	口之津	南有馬	有 馬	西有家	有 家	堂 崎	布 津	飯 野	深 江	小 林	大野木場	合 計
R 7	135	38	124	129	93	298	273	96	160	45	198	85	64	1,738
R 13	122	-	101	112	55	182	209	58	121	30	153	40	62	1,245
学 級 数	加津佐	野 田	口之津	南有馬	有 馬	西有家	有 家	堂 崎	布 津	飯 野	深 江	小 林	大野木場	合 計
R 7	6	4	6	6	6	12	12	6	6	4	10	6	6	90
R 13	6	-	6	6	6	7	9	5	6	4	10	4	6	75

※野田小学校は令和８年度に加津佐小学校と統合予定です。 ※深江小学校は分校の児童数、学級数を含む。 は複式学級あり

各中学校(生徒数・学級数)の推移

生徒数	加津佐	口之津	南有馬	北有馬	西有家	有家	布津	深江	合計
R7	91	69	91	67	169	197	105	177	966
R13	80	58	63	41	145	165	96	170	818
R19	46	47	49	24	79	119	62	109	535
学級数	加津佐	口之津	南有馬	北有馬	西有家	有家	布津	深江	合計
R7	3	3	3	3	6	7	4	7	36
R13	3	3	3	3	6	6	5	6	35
R19	3	3	3	3	3	4	3	4	26



鑑定出場申込書

鑑 定 品 目		自 己 評 価 額	円
由来・エピソード記入欄（お宝と持ち主のさまざまなエピソードやいきさつを書いてください。） 例えば…●手に入れたときの出来事やいきさつ ●代々伝わるお宝の由来やエピソード ●鑑定を依頼しようと思ったきっかけ ●数奇な運命の結果わが家にあるといったようなことを書いてください。 価値を知りたいだけの応募は不採用になる場合が多いようです。			
(フリガナ)			
住 所	(〒 -)		
(フリガナ)			
氏 名	(歳)	職 業	
電 話 番 号	(市外局番 -)	特技、趣味	

※ 記載いただきました情報は番組制作のためだけに使用し、番組制作関係者以外の第三者への情報開示は一切いたしません。

※複数点の鑑定を依頼する場合は、この用紙をコピーして使用してください。

写真添付箇所

(のりでしっかりと貼り付けてください。)

◎枚数が多い場合は、全体像の写真を添付していただき、残りの写真は、お手元の紙に貼り付け、この申請書にホチキスどめしてください。

◎採用の可能性のある方にはテレビ局の番組スタッフから直接連絡があります。
(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。)

添付写真のお願い

★写真は**お宝全体**がはっきり写っているもの。(3枚以上)

★玩具は製造メーカーの表示部分のアップ。
箱も保存されていればその写真も添付してください。

★書面は落款(書名と印)の部分、
陶器は底面の銘の部分のアップ
も。

★共箱のあるものは箱全体、標題、箱書きなどのアップも。

★切手、コインなど小さなお宝は、なるべく大きく。